

- ・健康的な性は、幸福感を増強します。
- ・共有し、高めあい、搾取的でないやり方で表現された時、性は有意義でポジティブなものになります。
- ・性的な行動や表現に対する関心は、年をとるにつれ、変化するかもしれません。
- ・高齢者でも、性に対し積極的で、親密な関係を持つことができます。
- ・性的表現が人生において大切でないと思う人もいます。

トピック 2: マスターベーション

サブコンセプト: 自慰は、人が性を表現する、一つの方法です。

レベル 1

- ・自分自身の性器に触れたりこすったりして気持ちよくなることを自慰と呼びます。
- ・自慰をする子供もいれば、しない子供もいます。
- ・自慰は、人目につかない場所ですべきです。

レベル 2

- ・自慰は、人が性的な喜びを経験する最初の方法だという場合が多いです。
- ・男の子や女の子は、思春期になると、性的な喜びのために自慰を始めます。
- ・自慰しない男の子、女の子もいます。
- ・自慰は、肉体的や精神的な害はありません。
- ・家族、宗教、文化によっては、自慰はいけないことだと思う人がいます。

レベル 3

- ・多く的人是は、人生においてどこかの時点で自慰をします。
- ・人がどれくらいの頻度で自慰するかは、個人により異なります。
- ・自慰について不安がある人は、信頼できる大人と話すといよいでしょう。
- ・自慰に関して話すのが難しい人もいます。
- ・パートナーがいてもいなくても、自慰により妊娠やSTD/HIVの危険にさらされないで性を楽しみ表現することができます。
- ・自慰に関して、多くの否定的神話が存在しています。

レベル 4

- ・結婚している人も、独身の人も、パートナーがいる人も自慰することがあります。
- ・自慰は、カップルの性的な関係において、重要な部分であるかもしれません。
- ・他の人と性的関係にあるからといって、自慰をやめなくてはいけないということはありません。

トピック 3: 性行動の共有

サブコンセプト: 個人は、パートナーと共に、性を様々な方法で表現します。

レベル 1

- ・人は、思いやりの気持ちを示したり気持ち良くなるために、キスをしたり、抱擁したり、触れたり、他の性的行動をしたりします。

レベル 2

- ・カップルは互いにさまざまな方法で性的な喜びを共有します。
- ・性的な関係にある場合、たいてい性交以外の行為も含まれます。

レベル3

- ・パートナーと共有する性的行動には、キスしたり、触ったり、話したり、愛撫したり、マッサージをしたり、口や膣や肛門での挿入などがあります。
- ・性的行動の多くは、個人を、望まない妊娠やSTDs/HIVの危険に晒すことはありません。
- ・生物学的性、ジェンダー、能力、性的指向、ジェンダーアイデンティティー、および文化に関わらずほとんどの人は、性的感情を持っていて、愛、愛情、および身体的な親密さを必要としています
- ・カップルが、どんな形の性的行動が好きか嫌いかなどについて、お互いにコミュニケーションする時、性的な関係は高められます。
- ・二人が責任を持ってお互いの限界を尊重し、STDsや望まない妊娠を避けようとする時、性的な関係は高められます。
- ・お互いに愛し合う関係であれば、性的関係はもっと充実したものになります。
- ・人には、どんな性的行動も拒否する権利があります。
- ・性的活動の間、どの時点においても、人は中断する権利があり、またその要求が受け入れられなければなりません。
- ・人は、相手が不快である性的行動を強制するべきではありません。
- ・法律によって禁止されたり、宗教、文化、家族によって認められない性的行動があります。
- ・男性も女性も、相手に性的な喜びを与えたり、受け取ったりする事ができます。

レベル4

- ・多くの人々にとって、パートナーと性的な経験を共有するのは、性を表現するため満足のいく方法です。
- ・カップルや個人は、性的感情をどのように表現するか決める必要があります。
- ・年を取るとともに、パートナーと共有する新しい形の性的表現を、発見していくかもしれません。
- ・個人は、どんなことが自分にとって性的喜びとなるのか知り、それをパートナーに伝えることで性的関係を高めることができます。

トピック4: 禁欲

サブコンセプト: 禁欲は、妊娠やHIVを含む性病を防ぐ、最も効果的な方法です。

レベル2

- ・子供は性交や他の性的行動に対し、身体的または感情的に準備ができていません。

レベル3

- ・禁欲とは、ある行動をしないことを自発的に選ぶ事を意味します。
- ・性的禁欲は、妊娠やHIVなどのSTDをもたらず性的行動をしないことを意味します。
- ・キスを含むどんな種類の性的接触もしないとか、性交を慎むだけとか、またその間のどれかなど、禁欲に対しては異なった考えがあります。
- ・様々な年代、性、性的指向の人も、禁欲を選ぶことができます。
- ・性的パートナー同士は、禁欲について議論するべきです。
- ・性交をしないことは、ティーンエイジャーや大人にとって、良い事です。
- ・禁欲は、妊娠とSTDs/HIVを防ぐ最も良い方法です。
- ・性交を含む性的な関係を結ぶには、若いティーンエイジャーは十分成熟していません。

- ・多くの大人達が、学校に通っているティーンエイジャーは性交をするべきでないと思っています。
- ・性交は、結婚後にするように教える宗教もあります。
- ・性交をしないで性的喜びを与えたり感じたりする方法はたくさんあります。
- ・恋愛関係にあるティーンエイジャーは、性交しなくても気持ちを表現することができます。
- ・デートをしているティーンエイジャーは、相手がどこまでの関係を望むかについて話し合う必要があります。
- ・お互いの性的な限界を尊敬する必要があります。
- ・性的活動を考えているティーンエイジャーは、自分の決断について、また避妊および病気の予防について、親や信頼できる大人と話すべきです。
- ・既に性交経験があるティーンエイジャーも、同じ恋愛関係の中で、または今後の恋愛関係において禁欲を選ぶことができます。

レベル 4

- ・ティーンエイジャーの中には性交を経験している人もいればしていない人もいます。
- ・性交は大人になる為の方法ではありません。
- ・多くの大人達が禁欲を経験します。

トピック 5: 人間の性的な反応

サブコンセプト: 女性と男性の体は、性的な刺激に対し似た反応を示すこともあれば異なった反応を示すこともあります。

レベル 1

- ・男の子も女の子も、体に触れられると気持ちいいとわかるかもしれません。

レベル 2

- ・人間は性的な刺激に、自然に身体が反応します。
- ・思春期の間、男の子も女の子も、性的な刺激への反応をより意識するようになるかもしれません。

レベル 3

- ・女性も男性も、思うこと、感じること、視覚、におい、音、触れられる事によって性的に興奮するかもしれません。
- ・性的な興奮が起こると、少年/男性は勃起し、少女/女性は、膣液が分泌されます。
- ・性的な反応は、個人によって異なります。
- ・性的な反応は、経験によっても異なるし、また生涯変わっていきます。
- ・オルガスムは、性的興奮のピークに経験するもので、性的感情や緊張が一気に解き放たれる気持ちのいい瞬間です。

レベル 4

- ・ほとんどの女性は、オルガスムスに達するため、クリトリスへの何らかの刺激が必要です。
- ・ほとんどのカップルは、オルガスムを同時に経験しません。
- ・二人の性的なパートナーが互いにより心地よく思うのに従って、性的な反応の本質も変化して、より価値あるものになります。
- ・中年期は生理的な性的反応に変化があるかもしれませんが、ほとんどの男女がまだ性的接触とオルガスムを望んでいます。
- ・女性も男性も、生涯を通じて、性的に反応する能力があります。

トピック 6: 性的な妄想

サブコンセプト: 性的な妄想はよくあることです。

レベル 3

- ・多くの人々が妄想と呼ばれる性的でエロティックなことを思うという経験があります。
- ・妄想は性的な表現の一つです。
- ・一人でいる時、またパートナーという時、人々は性的な妄想をするかもしれません。
- ・性的な妄想に従って行動する必要はありません。

レベル 4

- ・人は、自身の性的指向に関係なく、すべての性に対して性的な妄想を持つことがあります。
- ・一人でいる時、またはパートナーという時、性的な妄想を高めるため、エロチックな写真、映画、芸術、文学、またはインターネットを使用する人もいます。
- ・性的な妄想には神秘的なものや禁制のものを含むことがあります。
- ・人々の性的妄想は、実際にはするつもりもないし、したくもない行為を含むことがあります。

トピック 7: 性機能不全

サブコンセプト: 性機能不全とは、性を表現したり、経験したり、楽しむことができない状態をいいます。

レベル 3

- ・人が自分自身や性について感じる感じ方は、性的能力に影響を与えます。
- ・一般的に性機能不全と呼ばれる性的な問題を持っている人がいます。
- ・すべての性と性的指向を持つ人々は、性機能不全を経験する事があります。

レベル 4

- ・性機能不全がどういうものなのかは個人で異なります。
- ・一般的な性機能不全は、欲望の不足、不十分な潤滑、勃起の困難、およびオルガスムの困難などがあります。
- ・性機能不全は、罪悪感、恐怖、怒り、ストレス、心配、憂うつ、医学上の問題、薬物、恋愛問題などが原因となっているかもしれません。
- ・性機能不全のなかには、医学的には診断できないものや恋愛関係での問題などが原因のものがあります。
- ・専門家による治療やセラピーで、ほとんどの性機能不全を治療することができます。
- ・正直なコミュニケーションにより性的な問題を解決することができるカップルもいます。
- ・ほとんどすべての人が、一回あるいはそれ以上、性的な心配事や機能不全を経験するでしょう。
- ・性的機能に関して心配している人は信頼できる大人や、ヘルスケア担当者に相談すべきです。
- ・個人やカップルが性機能不全に対処するのを助けるセックスセラピストや、メンタルヘルスの専門家がいます。

重要概念 5：性的な健康

性的行為による望まない結果を避けるために、正しい情報と態度が必要となります。

性的健康 生活習慣

年齢に応じたサブコンセプトを適用すると、学習者は次の事が出来るようになるでしょう。

- ・定期的な健康診断や、胸や睾丸のセルフチェック、問題の早期発見などの健康増進のための行動をする。
- ・望まない妊娠を避けるため、避妊法を効果的に使う。
- ・HIVを含む性感染症に感染したり、媒体となる事を避ける。
- ・望まない妊娠をしてしまった際には、自分の価値観に従って行動をする。
- ・早めに出産前検診を受ける。
- ・性的虐待を防ぐ。

レベル 1；幼少期 5～8 歳 小学校低学年

レベル 2；思春期前 9～12 歳 小学校高学年

レベル 3；思春期早期 12～15 歳 中学校

レベル 4；思春期 15～18 歳 高校

トピック 1：性と生殖に関する健康

サブコンセプト：男も女も、生殖に関する健康に関心を持たなければなりません。

レベル 1

- ・男の子も女の子も、幼年期から思春期にかけ、自分の身体に関心を持たなければなりません。
- ・他の身体の部分のように、性器もケアを必要とします。

レベル 2

- ・男の子も女の子も、性器を清潔に、健康で、傷つけないようにしておくべきです。

レベル 3

- ・女の子は、乳房が発達したら、正しい乳房自己診断手順を使って毎月チェックしなければなりません。
- ・男の子は、思春期に入ったら、正しい睾丸の自己チェックの方法を使い、睾丸をチェックしなければなりません。
- ・若い女性は、性交を始めた時、または 18 歳になった時から、子宮がん検診、乳房検査、または、STD 検査を含む、婦人科の検診を定期的に受け始めなければなりません。
- ・若い男性は、性交を始めた時、または 18 歳になった時から、睾丸検査や STD 検査を含む性器の検診を、一般開業医か泌尿器科医から定期的に受け始めなければなりません。
- ・生殖器の不快感、かゆみ、胸や睾丸のしこりなど、性器あるいは生殖器に問題があると思われるら、すぐに受診するべきです。
- ・若い頃に STDs を未処置のまま放っておくと、男女とも将来の生殖能力に危険を及ぼす場合があります。
- ・若い頃の薬物使用は、男女とも将来の生殖能力に危険を及ぼす場合があります。

レベル4

- ・年配の男女は、前立腺がんや乳がんのような健康問題がないかどうか、定期的に検診を受ける必要があります。
- ・生殖器官に害を及ぼすような職場では、男女とも、環境災害とそれらの危険を避けるのに必要な予防策について知らされるべきです。

トピック2: 避妊

サブコンセプト: 避妊をすると、性交しても、望まない妊娠を避けることができます。

レベル1

- ・子どもを持つ人もいれば、持たない人もいます。
- ・各家族は、子どもを持つとすれば何人持つかを定めることができます。

レベル2

- ・臆性交をしたいが妊娠したくない時、男女とも避妊具を使用し、避妊する事が出来ます。
- ・避妊具を使用するのを認める宗教や文化もありますが、認めないものもあります。
- ・避妊具を使用するかどうかの決断は、個人の価値観、身体の快適さ、文化的伝統、使えるかどうか、および他の要素に基づいています。

レベル3

- ・性交を考えている若者は、自分の決断や、また避妊に関して、両親や他の大人と話すべきです。
- ・避妊には、様々な方法があります。
- ・避妊具には、店頭においてあるものもあれば、医療機関を受診したり、処方箋が必要なものもあります。
- ・処方箋が必要でないもの（店頭で購入可能なもの）は、男性・女性用のコンドーム、精子殺傷剤（泡、ゲル、座薬を含む）です。
- ・処方箋の要らない避妊具は、薬局、雑貨屋、スーパー、コンビニで、買うことができます。
- ・処方箋が必要なものは、ピル、注射、パース・コントロール・パッチ、リング、ペッサリー、子宮頸管キャップ、子宮内避妊器具(IUD)等です。
- ・ほとんどの州で、若者は両親の許可なしで避妊具の処方箋をもらうことができます。
- ・避妊する他の方法は禁欲、膈外射精、自然家族計画等です。
- ・男女の不妊手術は、永久的に避妊する方法です。
- ・それぞれの避妊法には、利点と欠点があります。
- ・健康上の問題がある人には、適切でない避妊法があります。
- ・膈外射精などの避妊法には、他に比べて効果的でないものもあります。
- ・コンドームなどの避妊法は、TDs/HIVを防ぐことができます。
- ・ピル、注射、パースコントロールパッチなどの最も効果的な避妊方法では、STDs/HIVを防ぐことは出来ません。
- ・妊娠やSTDs/HIVのリスクを減らしたいカップルは、別の有効な避妊法に加えて、コンドームを使用する必要があります。
- ・妊娠やSTDs/HIVを予防するのにどんな方法を使うにしても、一貫して正しく使わなければなりません。
- ・たいていの避妊方法は女性の体のために作られていますが、どんな方法を使うかに関しては男女

で一緒に決めるべきです。

レベル 4

- ・宗教的、文化的な教えで避妊具を使つてはいけない場合、それらの教えに従うか、望まない妊娠やSTDs/HIVのリスクを冒すか、性交を行うかについて決断しなければなりません。
- ・避妊法を選ぶとき、その避妊具が、避妊やSTDs/HIVについて有効かどうか、またプラスマイナスは何かを検討しなければなりません。
- ・自分達が、効果的に一貫して使える方法を選ぶべきです。
- ・避妊を、性的関係の中で、創造的で官能的に使う方法を見つけることができます。
- ・非常時の避妊は、膣性交後すぐに多量のピルを摂取する事です。
- ・避妊しないで膣性交を行なったり避妊に失敗した女性は、ヘルスケア機関や薬剤師から非常時の避妊具を入手することができます。
- ・避妊の主たる方法として非常時のピルを使用するべきではありません。

トピック 3: 妊娠と出産前ケア

サブコンセプト: 現在妊娠しているか、これから妊娠しようと考えている女性は、生殖に関する健康に注意し、出産前ケアを受けなければなりません。

レベル 1

- ・妊娠している女性は、エクササイズ、健康的な食べ物、検診等、自己の健康に対し注意を払わなければなりません。
- ・ほとんどの赤ん坊は健康な状態で生まれます。
- ・喫煙、アルコール、薬剤の使用が胎児を傷つけることがあります。

レベル 2

- ・出生異常は、健康や発育上の一生にわたる問題を引き起こすかもしれません。
- ・男女が避妊しないで膣性交を行なうと妊娠します。

レベル 3

- ・女性が、妊娠を考えているか、妊娠したら、出産前定期健診を受けたり、ガイドラインに従って栄養を取ったり、タバコ、アルコール、他の薬物を避けたり、STDs/HIVの検査を受けたりしなければなりません。
- ・女性が妊娠したかもしれないと思ったら、医療機関を受診すべきです。
- ・女性は、中絶するか、妊娠を継続するかに関わらず、早めの話し合いと受診が必要となります。
- ・STDs/HIVは、胎児に異常をもたらす事があります。
- ・男女共に、妊娠の前にSTDs/HIVがないかどうか調べるべきです。
- ・妊娠しているティーンエイジャーは特別な医療ケアとサポートが必要です。
- ・出産は、女性や赤ん坊にとってたいへい安全で自然なプロセスです。
- ・女性は、分娩中、赤ん坊の父親や他の家族の付き添い、立会いを選ぶ事が出来ます。
- ・流産は、母親への感染から起こることもありますが、たいへいは遺伝子の問題です。
- ・両親の年齢、健康状態、食事、遺伝的背景にかかわらず、医学的問題があつて生まれてきたり、幼年時代に死亡する子どももいます。
- ・遺伝子の異常が、出生異常や乳児の死亡を引き起こす場合があります。
- ・男女は、妊娠を試みる前に、自分たちの家族に遺伝子の異常がないか、調べるべきです。

- ・自分たちの遺伝子の異常がとても深刻な場合、異常を持った赤ん坊を生むリスクを取る代わりに養子をもらう事を決めるひともいます。
- ・大規模の医療機関のほとんどは、遺伝子を専門とするカウンセラーがいて、遺伝子の異常をもっている人々が子どもを持つことに関する相談をうけられます。
- ・赤ん坊が死んだり出生異常がある場合、両親は特別なカウンセリングを受ける事ができます。

レベル 4

- ・妊娠出来にくいカップルは、不妊カウンセリング、診断、および治療を受けることができます。
- ・同性同士のカップルには、精子バンクや、代理母制度、育児の共有などを含むオプションを利用することができます。
- ・遺伝子の異常や不妊問題を持ち、妊娠を望んでいるカップルには、いくつかの医学的選択があります。
- ・重病の女性の中には、胎児や自分の体へのリスクのために、妊娠しないと中絶すると決める人もいるかもしれません。

トピック 4: 妊娠中絶

サブコンセプト: 妊娠したが子どもを持たない事を選ぶ女性は、中絶を選択します。

レベル 1

- ・妊娠を望んでいなかったり、子どもの世話が出来ない女性が妊娠する時もあります。

レベル 2

- ・望まない妊娠をしてしまった女性は、出産し自分で赤ん坊を育てるか、養子に出すか、または妊娠の途中で中絶するかを選びます。
- ・合衆国では、中絶は、ある時期までは合法です。
- ・中絶は、医師か資格のあるヘルスケア従事者が行わなければなりません。
- ・合法的な中絶は非常に安全です。
- ・人は、中絶について倫理観、道徳観を持っています。

レベル 3

- ・中絶に関する人々の信念は、宗教的、文化的、家族的価値観に基づいています。
- ・中絶をする権利を支持する宗教もあれば、反対の宗教もあります。
- ・中絶するかどうか決めるのは難しい場合があります。
- ・望まない妊娠をしたティーンエイジャーは、両親、他の親族、宗教指導者、カウンセラー、ヘルスケア従事者、他の信頼できる大人達と話すことができます。
- ・制限がある州もありますが、女性が合法的中絶を行なう権利は最高裁判所によって保証されています。
- ・ティーンエイジャーが中絶する権利があるかどうかは、州によって異なります。
- ・州によっては、ティーンエイジャーが中絶する前に、考える時間を持ったり、両親に通知したり、親の許可を得たり、裁判官の許可を得たりすることが必要などがあります。
- ・この州のティーンエイジャーの中絶に関する法律は_____です。
- ・誰も、女性の意志に反して中絶をさせることはできません。両親もパートナーでさえもです。
- ・中絶は、12週までに行われると最も安全です。
- ・24週以降では、女性の生命が危険に晒されている場合か、胎児に極端な医学上の問題がある場

合のみ妊娠中絶が出来ます。

- ・診療所、医院、病院で妊娠中絶することができます。
- ・合法の中絶は、将来妊娠能力を妨げるものではありません。

レベル 4

- ・女性は、墮胎か、またはヘルスケア従事者の監視のもと薬物を使って行う中絶のどちらかを選ぶことができます。
- ・非常時の避妊(緊急ピル)は中絶の方法ではありません。
- ・中絶は避妊の方法ではありません。
- ・中絶を考えている女性の性的パートナーである男性は、パートナーに対し自分の気持ちや願望を述べることができます。
- ・女性には、中絶を選ぶかどうかを最終的に決断する法的権利があります。
- ・合法中絶をする権利を女性が持つべきかどうかについて、合衆国ではさまざまな面で批判されています。

トピック 5：性感染症

サブコンセプト: 予防策を取れば、性感染症(STDs)は防ぐことができます。

レベル 1

- ・性感染症は細菌やウイルスなどの病原菌によって引き起こされます。
- ・多くのタイプの性感染症があります。
- ・特定の行為をしない人は STDs には罹りません。
- ・妊娠中もしくは出産時に母親から STDs に感染する子供がいます。
- ・STDs に感染する最も一般的な方法は、STDs 保持者と性的行動を行ったり、針を共有することです。
- ・子どもは、落ちていた針に触ってはいけません。もし見つけたら大人に知らせるべきです。

レベル 2

- ・STDs、性的感染または STI と呼ばれることがあります。
- ・STDs は、淋病、梅毒、HIV 感染、クラミジア、陰部疣、ヘルペスなどの病気を含んでいます。
- ・STDs を引き起こすウイルスや細菌は、通常感染者の精液、膿液、血液で見つけられます。
- ・STDs は性行為により感染するのが一般的ですが、注射器の共有による感染、妊娠や出産または母乳による母子感染があります。
- ・性的行為をしないことが、STDs を避ける効果的な方法です。
- ・膣、口、肛門の性交によっても STDs は感染します。
- ・感染の兆候がなくても、STDs に感染している事があります。
- ・年代や性的指向にかかわらず、感染者との性的接触があるなら、誰でも STDs に感染するリスクがあります。
- ・STDs に感染していない者同士の性交では、STDs に感染する事はありません。
- ・人は、一度に一つ以上の STD に感染する事もあるし、一度以上 STD に感染することもあります。
- ・淋病、クラミジア、梅毒などの細菌によって引き起こされた STDs は、薬物療法で完治することができます。
- ・HIV、ヒトパピロマウイルス、(HPV、陰部疣)、ヘルペス、肝炎などの STD は、治療できます

が、完治する事はありません。

レベル3

- ・ 膣、口、肛門性交を行う多くのティーンエイジャーは、STDs に感染する可能性が高くなります。
- ・ ほとんどの STDs の主たる症状は、生殖器からの分泌、性器や口の傷、腹痛、痛みを伴う排尿、排尿時の痛み、皮膚の変化、生殖器の痒み、のどの痛み等です。
- ・ STDs の症状は、特に女性において、見えにくく気付きにくい場合があります。
- ・ 外見や性器を見ただけでは、STDs を持っているかどうかを判断することはできません。
- ・ STDs に感染しているかどうかを知る唯一の確かな方法は、医学的検査と診察です。
- ・ STDs に罹っていると思う人は、性交をするのを止めて、検査を受けに医療サービスに行くべきです。また、性的なパートナーも医療サービスに行かせるべきです。
- ・ 性的暴力を受けた人は、STDs に感染しなかったか検査するべきです。
- ・ 公立の STD 診療所、開業医、家族計画クリニック、および病院が、STD 検査、治療、カウンセリングを行なっている場所です。
- ・ 血液検査、尿検査、膣の検査、陰茎の検査、のどの培養検査を通して、STDs に感染しているかどうかわかります。
- ・ 通常の身体検査では、STDs の検査はしません。従って、検査したい人は医療サービス関係者に頼まなければなりません。
- ・ STDs に感染している人々は、パートナーにも検査を受けるよう勧めるべきです。
- ・ 性的なパートナーの両方が適切な治療を行わないと、STDs の再感染を起こします。
- ・ 未処置の STDs は、不妊を含む重大な健康上の問題を引き起こす事があります。
- ・ ティーンエイジャーは、親の同意なしに STDs に関する検査を内密に行う事ができます。
- ・ STDs 感染者の為のサポートグループがある地域もあります。
- ・ STD 感染者にとって、専門家のカウンセリングとサポートは役立ちます。
- ・ STDs に感染していても、満足で有意義な人生をおくる事ができます。
- ・ B 型肝炎は、ワクチンで防ぐことができる唯一の STD です。
- ・ 水性潤滑油と一緒にラテックスコンドームを適切に使うと、STDs 感染を大いに減少させますが、感染する可能性がなくなるわけではありません。
- ・ オーラルセックスの時に使われるラテックスバリアであるデンタルダムは、STDs 感染の危険を減少させますが、感染の可能性がなくなるわけではありません。
- ・ 感染していないカップルは、一夫一婦主義を実行することによって、STDs を避けることができます。
- ・ 性的なパートナーと、STDs に関する心配について話し合うべきです。
- ・ この地域の、STD 情報と医療サービスの電話番号は_____です。

レベル4

- ・ 人は、正確で役立つ情報を提供したり、ロールモデルとなったり、自分の身を守ることを他の人に勧めたりすることによって、STDs と戦うことができます。

トピック 6: HIV とエイズ

サブコンセプト: 予防策を取ることで、HIV 感染を避けることができます。

レベル 1

- ・ HIV は Human Immunodeficiency Virus を表します。
- ・ HIV は一度感染すると、一生感染したままです。
- ・ HIV はエイズ (Acquired Immune Deficiency Syndrome) を引き起こします。
- ・ HIV がエイズにかかっている人は、感染症、疾病、他の病気にかかる危険が高いです。
- ・ HIV キャリアでも健康に一生懸命気をつけている人々は、非常に長い間生きることができます。
- ・ HIV やエイズの人々が、健康で、長生きするのを助ける薬があります。
- ・ 特定の行動をしなかった人は、HIV やエイズにかかりません。
- ・ 妊娠中か、出生時、母乳により HIV に感染した子供たちがいます。
- ・ HIV に感染する最も一般的な方法は、既に HIV に感染している人と性行為を行なうか、注射針を共有する事です。
- ・ HIV やエイズにかかっている人の近くにいたり、触ったり、抱擁しても HIV に感染しません。
- ・ HIV ウイルスは、感染した人々の血液の中で見つかります; 他人の血液に触れるのは、よくありません。
- ・ 子どもは、落ちていた針に触ってはいけません。針を見つけたら大人に知らせるべきです。

レベル 2

- ・ 通常、HIV ウイルスは、感染者の血液、精液、膿液、母乳の中に見つかります。
- ・ 感染のサインや兆候がなくても、HIV をうつすことができます。
- ・ 誰でも HIV にかかる可能性があります。
- ・ 性的な活動を慎んだり、針を共有したりしなければ、他の人々の血液、精液、膿液、母乳を避けることになり、HIV 感染の危険性は大幅に低下します。
- ・ HIV は、通常の社会生活や家族間の接触、また昆虫や献血などによって感染する事はありません。
- ・ HIV は、感染者の免疫システムを壊し、感染防御力を低下させます。
- ・ エイズになると、HIV が、免疫システムが弱くなった身体にダメージを与えるため、病気が重症化します。
- ・ HIV やエイズにかかっている両親、親族、または友人がいる子供がいるかもしれません。
- ・ HIV がエイズにかかっている人も、幸福で実り多い人生を楽しむことができます。
- ・ HIV に感染している人々やエイズの人々は、家族と友人のサポートが必要です。

レベル 3

- ・ 他人の精液、膿液、血液などに触れない (自慰や抱擁などの) 性的行動は、HIV 感染の危険を全く引き起こしません。
- ・ 膣、口、肛門の性交は、パートナーの性にかかわらず HIV の感染が可能です。
- ・ ラテックスコンドームは、性交時の HIV 感染の危険性を減らしますが、完全になくすことはできません。
- ・ オーラルセックスの間に使われるラテックスバリアであるデンタルダムは、HIV 感染の危険性を減らしますが、完全になくすことはできません。
- ・ 薬物使用の際につかう針の共有やピアス、入れ墨などで血液に触れると、HIV 感染の危険が出ます。

- ・ HIVに感染していても、健康に見えるし、また健康だと感じるため、感染しているとは意識していないかもしれません。
- ・ HIVに感染している人は HIV 陽性と呼ばれます。
- ・ HIVに感染しているのを知る唯一の方法は医療機関で検査を受ける事です。
- ・ 医療機関では、HIV 抗体が存在するかどうか、口内培養検査や血液検査によって検査します。
- ・ 通常、ティーンエイジャーは、親の許可なしで HIV の検査を受けることができます。この地域での、HIV 検査の問い合わせの電話番号は、_____。
- ・ HIV は、感染や病気に対して体を防御する CD4 セルと呼ばれる免疫システムの中の特定のセルを破壊します。
- ・ HIVにより、免疫システムが弱っている人は、一般的な病気に罹りやすくなります。
- ・ HIV やエイズに罹っていて免疫システムが弱った人が一般的な病気にかかった場合、日和見感染と呼ばれます。
- ・ HIV 感染者の CD4 細胞計数が低かったり、日和見感染を発症していた場合、医療機関ではエイズという診断を下します。
- ・ HIV に感染し、エイズが発症するまでには長い時間がかかります。
- ・ ティーンエイジャーが HIV に感染しても、発症するのは歳をとってからでしょう。
- ・ エイズの最初の兆候は、軽い病気に似ていて、以下の症状を一つ以上含みます。疲労、リンパ腺の腫れ、発熱、食欲不振、体重減少、下痢、イースト菌感染症、寝汗。
- ・ HIV に感染しているか、またはエイズと診断された人を治療するための薬があります。
- ・ HIV やエイズは完治しません。
- ・ HIV やエイズの人々に対するサポートグループがある地域がたくさんあります。

レベル 4

- ・ 患者の血液、精液、膿液、または母乳に晒される可能性のある医療機関従業者や専門家は、体液を避けたり、ラテックス手袋を使用したりして、普遍的予防措置を取るべきです。
- ・ 特殊な行為を行わない、コンドームや他のラテックスバリアを使用する、殺菌消毒された針を使用する事で、HIV 感染の危険を減らすことができます。
- ・ HIV/エイズは、世界中に影響を及ぼしている世界的感染症です。
- ・ サハラ以南のアフリカや南東のアジアなどの地域は、HIV/エイズの世界的感染で特に大きな打撃を受けています。また、病気を防いだり、治療したり、長期的な被害に対応するためのリソースがありません。
- ・ HIV 感染者やエイズ患者は、しばしば差別されるため、人に感染がばれるのを恐れるかもしれません。
- ・ HIV 感染者やエイズ患者である個人を保護するために、合衆国には、法があります。
- ・ HIV 感染者やエイズ患者は、家族、友人、および地域からの助け、愛、およびサポートを必要とします。
- ・ 予防措置を取ったり HIV/AIDS の拡大を防ぐことで、世界的流行の収束に貢献することができます。
- ・ 人々の認識を高め、防止教育を改良し、感染者や患者を助けるため、お金や時間、リソースを提供することにより、エイズの世界的流行を防ぐ事が出来ます。

トピック 7: 性的虐待、暴行、暴力、およびハラスメント

サブコンセプト: 個人は、性的虐待、暴行、暴力、およびハラスメントを防いだりやめさせたりするために、境界を定める権利があります。誰もが、他の人を強要したり、性的虐待をしたり、暴行をはたらいたりするべきではありません。

レベル 1

- ・自分の身体は自分のものです。
- ・口、乳頭、乳房、胸、陰茎、陰囊、膣、外陰部、および臀部などは、個人的な身体のプライベートな部分であると考えられています。
- ・健康的理由あるいは洗うという目的以外では、子どもの身体のプライベートな部分に、誰も触るべきではありません。
- ・子どもは、他の人々の身体のプライベートな部分に触るべきではありません。
- ・子どもの性的虐待とは、誰かが健康的・衛生的理由なしで、子どもの身体のプライベートな部分に触れる事です。
- ・また、誰かが、自身の身体のプライベートな部分に触るように子どもに頼む事も、性的虐待です。
- ・男の子/男性や女の子/女性の両性とも、性的に虐待を受ける可能性があります。
- ・子どもを含む誰もが、自分の体に触れられたくない時に、触らないように言う権利を持っています。
- ・子どもがいやがるのに不快な触られ方を経験したら、内緒にするように言われたとしても、信頼できる大人に言うべきです。
- ・見知らぬ人あるいは知っている人が子どもに性的虐待をする事があります。
- ・もし誰かが一たとえ家族でも一不愉快な方法で子ども触ったら、子どもにはそれがおかしいとわかります。
- ・見知らぬ人に連れ去られようとした時は、逃げて、親、教師、近所の人、または大人に言うべきです。
- ・ほとんどの人は、子どもを虐待しません。

レベル 2

- ・多くの人は話したがりがませんが、性的虐待は珍しいことではありません。
- ・性的虐待は、子どもが知っている人にされる事が多いです。
- ・虐待者は、大人、ティーンエイジャー、子ども、男性、女性様々です。
- ・ほとんどの性的虐待は、秘密、わいろ、ごまかし、おどし、または暴力などを伴います。
- ・子どもは、いやがるのに不快な触られ方をしたら、信頼できる大人に言うべきです。その大人が信じてくれずに、また助けてくれなければ、別の大人に言って、誰かが助けてくれるまで言い続けるべきです。
- ・性的虐待は、触ることだけではないかもしれません。
- ・人々は性的虐待を受けた時、混乱したり、怒ったり、おびえたり、罪の意識を感じたり、恥ずかしかったり、孤独だったり、自分の価値がないと感じたり、落ち込んだり、無力であると感じたりする、と同時に、特別な気持ちを持ったり、愛されている、必要とされている、大事だと思われる等、多くの混乱した感情がおこります。
- ・スクールカウンセラー、教師、医師、宗教指導者、警察など、虐待された若者を助けることができる人々が多くいます。

- ・オンラインでチャットしたり人に出会ったりするのがおもしろい場合がありますが、危険ですので用心しなければなりません。
- ・性的虐待をするために、インターネットを使って若者をだます人もいます。
- ・セクシャルハラスメントには、相手がいやがっているのに、からかったり、触ったり、あざけったりする性的なアテンションを言います。
- ・セクシャルハラスメントは犯罪です。
- ・この学校のセクシャルハラスメントに関する方針はこうです。_____。

レベル3

- ・性的虐待は、キス、虐待者が自分自身の「性器」に触ること、虐待者の「性器」に触らせられること、や子供自身の性器に触るように言われること、または陰、口、肛門の性交を含みます。
- ・性的虐待は、接触だけではなく、ポルノ映画、ポルノ雑誌やウェブサイト、またはその他のポルノに関するものを見せられること、写真やビデオを取ったり録音したりされること、性的な行為を見させられたりする事を含みます。
- ・性的強要とは、脅しや暴力を使って他の人との性交を強要することです。
- ・いかなる人も、他の人にいかなる形の性行動を強要すべきではありません。
- ・強姦とは、他の人に、親密な性的接触を強要する事です。
- ・強姦は、身体的、心理的強要があります。
- ・陰か肛門への挿入を伴う強姦罪は、レイプと呼ばれます。
- ・強姦は一般的に女の子/女性によって報告されることが多いですが、男の子/男性や女の子/女性の両方に起こります。
- ・性的に強要される人に、決して過失はありません。
- ・知人、友人、または交際相手に強姦される事は、デート・レイプと呼ばれます。
- ・他の人に対し、どんなタイプの性的行動も強要するべきではありません。
- ・強姦は犯罪です。
- ・強姦された人は、警察に通報して捜査をしてもらうことができます。
- ・自己防衛のテクニックを習得したり、状況判断をしたり、アルコールや薬物を避けたり、アサーティブスキルを身につけたりして、強姦の危険から自分の身を守ることができます。
- ・すべての性的虐待、強姦、暴力、およびハラスメントが防げるわけではありません。
- ・家庭内暴力（以下 DV）は、恋人や、同棲、または結婚などの親密な関係にある人の間に起こる、心理的または、身体的、性的虐待です。
- ・交際している人間の間に起こる、心理的または、身体的、性的虐待は、デート DV として知られています。
- ・性的虐待、強姦、または家庭内暴力をする多くの人々が、自分の人生の中で何らかの虐待を経験しています。
- ・セクシャルハラスメント、強姦、他の暴力を受けた個人を助けるため、多くの地域で、カウンセラー、教師、医者、宗教指導者、レイプ危機管理センター、DV 支援組織、警察などが利用可能です。
- ・学校、仕事場、および課外プログラムなど、様々な場所で、セクシャルハラスメントは起こります。
- ・この地域での、性的虐待、強姦、DV、またはセクシャルハラスメントに関する情報の電話番号

は_____。

レベル4

- ・性的虐待、またはレイプされた人はサポート、カウンセリング、および医療を受ける事が出来ません。
- ・性的虐待、強姦、暴力、ハラスメントを報告するかどうかは個人の意思であり、難しい決断です。
- ・報告された性的虐待、強姦、暴力、またはハラスメントの捜査は、被害者にとって、辛い経験であるかもしれません。

重要概念6：社会と文化

社会的、文化的環境が、個人の性に関する知識や表現法を形成します。

社会と文化 生活行動

年齢に応じた、社会的、文化的サブコンセプトを適用すると、学習者は次の事が出来るようになるでしょう：

- ・異なった性的価値観をもっている人々に対して、敬意を示す。
- ・民主的な責任感を持って、性的な問題を扱う立法機関に影響を及ぼす。
- ・性に関する考え、気持ち、価値観、行動に、家族、文化、メディア、社会が与えるメッセージがどれほどのインパクトを持つか検討する。
- ・性、性的指向、文化、民族性、および人種に基づく偏見がないか、批判的に周りの世界を調べる。
- ・すべての人が正確な性情報へのアクセスできる権利を保障する。
- ・偏見や反感を示すような行為は避ける。
- ・自分とは別の集団の性についての固定観念を排除する。
- ・性に関して他の人に啓蒙する。

レベル1；幼少期 5～8歳 小学校低学年

レベル2；思春期前 9～12歳 小学校高学年

レベル3；思春期早期 12～15歳 中学校

レベル4；思春期 15～18歳 高校

トピック1：性と社会

サブコンセプト：社会環境は、性に関する人々の信念や感じ方に影響を及ぼします。

レベル2

- ・男の子も女の子も、早い時期に、言動、交際、および性的行動に関してのメッセージを受け取ります。
- ・仲間がしているからということだけで決断をするべきではありません。

レベル3

- ・あらゆる文化には性に関する規範とタブーがあります。
- ・文化が違っていると、性に関する見方も大きく違うかもしれません。

- ・多元的社会では、個人が異なる意見を持つ権利は、価値あるものとされます。
- ・性について受け取るメッセージは、年齢や性別によって異なるかもしれません。
- ・性に関する社会のメッセージは、時として分かりにくく矛盾しています。
- ・性に関して家族や文化から受けるメッセージは、一般的な社会のメッセージとは異なっているかもしれません。
- ・性に関しての相反するメッセージを、より分けて理解するのは難しい場合があります。
- ・異なった情報源から受け取ったメッセージを批判的に評価して、自身の行動のためのガイドラインを確立する必要があります。
- ・自身の家族や社会とは異なった価値観を持ち続けるは、時として難しいです。
- ・ほとんどの学校には、ティーンエイジャーのための性に関する慣習的基準があります。

レベル 4

- ・性的な価値観と信念は様々であるので、関わりのある人すべてにとって許容できる行動であるかを交渉するため、友人やパートナーに自分の意見を伝える必要があります。
- ・性に関する意見の多様性を理解するのは重要です。

トピック 2: ジェンダー (性的) 役割

サブコンセプト: 文化は、男性であること女性であることは何を意味するのかを教えます。

レベル 1

- ・女の子と男の子には、多くの類似性といくつかの違いがあります。
- ・男の子や女の子に特定の行動を期待したり要求したりする人がいます。しかし、状況は変わりつつあります。
- ・女性も男性も、育児に参加し思いやりのある親になることができます。
- ・男の子も女の子も家の手伝いをすることができます。
- ・男性も女性も、ほとんどすべての仕事を同じようにこなすことが出来ます。
- ・女性のためだけの仕事や作業があれば、男性のためだけの仕事や作業があると教えられた人がいますが、状況は変化しています

レベル 2

- ・男の子や女の子は、家族、友人、メディア、社会から、どう行動するべきかのメッセージを受け取ります。
- ・同じ性の人、同じように振る舞うべきであるという考え方は、ステレオタイプと呼ばれます。
- ・女の子も男の子も、ステレオタイプのように行動するよう期待する人がいます。
- ・男の子か女の子かによって、異なった期待をしている家族もあります。
- ・性のために不平等な対応や否定的な対応を受けることがあります。
- ・女性の権利および男性の権利を保護する法律や規則があります。
- ・女の子も男の子も、将来に関して平等の才能、特性、強さ、および望みを持つことができます。
- ・女の子と男の子は、友人になることができるし、互いを尊敬することもできます。

レベル 3

- ・男性および女性にとっての適切な態度は、家族、文化、個人により異なります。
- ・家族と文化によっては、女性と男性に対し、それぞれの性的な習慣に関する異なった期待と規則を持っているものもあります。

- ・性的役割のステレオタイプを受け入れると、人生を制限することがあります。
- ・男として、また女として、自分自身に適切な役割は何なのか、自分で選択ができるべきです。
- ・人が性を表現する方法は、その人が異性愛者かゲイかレズビアンか両性愛者かには必ずしも関係ありません。
- ・若い男性も若い女性も同じ機会を与えられるべきです。
- ・法律は、若い女性も男性も、等しく運動競技に参加する権利を保護しています。
- ・法律は、男性も女性も等しく仕事を持つ権利を保護します。

レベル 4

- ・ステレオタイプな性別役割により、貧しいホディー・イメージ、低い願望、低賃金の仕事、闘争、恋愛関係での衝突、ストレスに関する病気、性的能力に関する心配、セクシャルハラスメント、デート・レイプなどの問題を男女ともに引き起こします。
- ・ステレオタイプな性別役割は、男性にとっても女性にとっても有害です。
- ・法律で差別を禁止しているにも関わらず、性に基ついた不平等な待遇を受けている人（特に女性）もいます。
- ・性的な関係では、性にかかわらず、パートナーはお互い平等の権利と責任を持っています。

トピック 3: 性と法律

サブコンセプト: 法により、性や生殖に関する権利は守られています。

レベル 3

- ・最高裁判所は、人々には、性に関して、また妊娠中絶、断種、避妊などのような生殖に関して、ある程度まで個人的決断をする権利があると裁決しました。
- ・州法では、性的行動についての承諾年齢を決めています。
- ・承諾年齢についての法律は中立です。
- ・承諾年齢に関する州法は_____です。
- ・性的虐待、性的強要、およびハラスメントは、すべての州で違法です。

レベル 4

- ・多くの州には、HIV 防止と性教育を行なう必要があるとする法があります。
- ・いくつかの州と市が、性的志向に基づく差別を禁止する法案を可決しました。
- ・都市と自治体によっては、ジェンダーアイデンティティーに基づく差別を禁止する法律を可決したり検討している所があります。
- ・現在、新しい生殖技術に関する法律が作られています。
- ・現在、合衆国中の法廷は、同性間結婚に関しての法的問題について議論しています。
- ・最高裁判所は、同意している成人同士の間の、特定の性的行動を制限する州法が違憲であると、最近裁決しました。
- ・何をもちわいせつとするかについてのガイドラインは、裁判所での判例が示しています。例えば、不快なやり方で行われている性的行動を描いている作品は価値があるかどうか、また良識的な人はその作品が社会的価値があると思うかどうかなどの件です。
- ・露出、覗きなどの反社会的な振舞いは、ほとんどの州において違法です。
- ・売春は、ネバダ以外のすべての州で違法です。
- ・子どもポルノは違法です。

トピック 4: 性と宗教

サブコンセプト: 性に関する宗教的考え方は、人の性的態度と行動に影響を与えます。

レベル 1

- ・ 礼拝をしに教会、モスク、またはユダヤ教の礼拝堂に行く家族もありますが、そうしない家族もあります。
- ・ 宗教は、どのように互いを愛するか、どのように行動するか、また物事の善悪を人々に教えます。
- ・ 異なった宗教は、同様または異なった価値観を奨励します。

レベル 2

- ・ 特別な宗教を持たなくても、自分たちが精神的に豊かであると考えてる人もいます。
- ・ 多くの宗教が、性交は結婚関係だけで行なわれるべきであると教えます。

レベル 3

- ・ すべての宗教には、性に関する考えがあり、また人間の経験の中でどんな位置を占めるのかについての考えがあります。
- ・ 性に関して、リベラルで穏健な考えを持つ宗教もあれば、保守的なものもあります。
- ・ 人の宗教的な価値感、性に関する意思決定において重要な役割を果たすことがあります。
- ・ 性に関して自分が持つ価値が、自分の信じる宗教の教えと異なっていると、葛藤を経験するかもしれません。

レベル 4

- ・ 自分の信じる宗教の教えや伝統を尊重しますが、特定の視点が個人的な考えと合わないと感じる人もいます。
- ・ 性的な関係に関して非常に異なった価値観を持つパートナー同士では、性的関係について合意に達するのに苦労するかもしれません。
- ・ 多くの宗教が、性や生殖に関する問題について葛藤しています。
- ・ ゲイ、レズビアン、両性愛者、トランスジェンダーの人々を、公然と歓迎する教会が増えていきます。

トピック 5: 多様性

サブコンセプト: 私たちの社会では、多様な性的態度と行動があります。自分の性をどう表現するかによって、不当に差別される人がいます。

レベル 1

- ・ 考え方、行動の仕方、見方、生き方は、個人によって異なります。
- ・ 違いに関して話す事は、人々が互いをより理解するのを助けます。
- ・ グループの人すべてが同じように振舞うと思う考えを、ステレオタイプといいます。
- ・ ステレオタイプな見方は、人々を傷つけることがあります。
- ・ すべての人々が公平で平等な扱いを受けるべきです。
- ・ 他の人と異なる人は、否定的に不平等に扱われることがありますが、それは公正ではありません。

レベル 2

- ・ 文化、人種、民族性、宗教、生物学的性、性的指向、ジェンダーアイデンティティ、身体的能力、年齢などすべてが、個人がどう見えるか、どう考えるか、どう行動するかについて役割を果たします。

- ・人種、文化、民族性、言語、社会経済的な階級、年齢、障害のために差別されることがあります。
- ・人は、生物学的性、外観、性的指向、ジェンダーアイデンティティ、家族、および生活形態が理由で差別されることがあります。
- ・差別は、自尊心の低下、不平等な機会、および身体的また感情的な問題を引き起こします。
- ・差別は、個人、家族、地域、および社会に対し否定的な結果をもたらします。
- ・差別は、社会がメンバーを十分に活用する能力を制限します。
- ・差別は違法です。
- ・差別されていると感じる若者は、親か他の大人に言うべきです。

レベル 3

- ・多様性を理解して称賛し合うとき、人々の人生は豊かになります。
- ・異なったグループが互いの考え方を尊重するとき、社会は一番良く機能します。
- ・自分自身が差別されたり、他の人が差別されているのを発見したら、声を出して言う権利があります。
- ・様々な法律や、方針、手続きは個人が差別と戦うのを助けます。

レベル 4

- ・多様性についての問題意識は、生涯を通じて起こります。
- ・自分自身の先入観や偏見に立ち向かうのは難しい場合があります。
- ・職場は、様々なバックグラウンドを持つ人がいるほうが利益になります。

トピック 6: 性とメディア

サブコンセプト: メディアは性に関する情報、価値、および行動に対し影響を持っています。

レベル 1

- ・テレビ、映画、本や雑誌、ラジオ、インターネットにある情報は、事実であるものもあれば、そうでないものもあります。
- ・コマーシャル、テレビ番組、映画、および雑誌は、人や物を実際と違って、あるいは実際より良く見せることがあります。
- ・テレビ番組、映画、およびウェブサイトは、幼い子どもには適切ではないものがあります。

レベル 2

- ・メディアは人の考え方や行動の仕方に影響を及ぼします。
- ・メディアは、男性であること、女性であることが何を意味するか、愛するということはどういうことなのか、親であることまた結婚とはどういうものなのかについて、時として非現実的なイメージを提示します。
- ・現実においては、誰もが俳優や女優がメディアで演じているように、完璧ではありません。
- ・メディアは、ある人たちの集団をステレオタイプな価値観で否定的に描くことがあります。
- ・親や信頼できる大人は、子どもがメディアからのメッセージにより混乱させられているのを助けることができます。
- ・親には、自分の子どもに何を見せるのが適切であるかを決断する権利があります。
- ・若者は、メディアによるどんな情報が正確であるか、またどんな情報が正確でないかを決断する際に、親や信頼できる大人に助けを求める必要があるかもしれません。
- ・人は、自分達を不愉快にさせるものを見たり、読んだり、聞いたりする事を拒否することができ

ます。

レベル3

- ・メディアは通常、現実的に性を描きません。
- ・ホームドラマ、トークショー、および映画は、性について不正確で非現実的な情報と描写を与えるかもしれません。
- ・現実の恋愛関係においては、メディアで描かれるよりも、多くの努力を必要とします。
- ・メディアは時々、あるグループの人たちの性についてステレオタイプに描きます。
- ・メディアは、主として異性愛の人々とその人たち同士の関係性に焦点を合わせて描いています。
- ・恋愛関係と性について肯定的なモデルを描くテレビ番組や映画があります。
- ・メディアによるイメージがステレオタイプで非現実的であると認識している人は、否定的な影響を受けにくいでしょう。
- ・大人や若者は、幼い子どもがメディアから悪い影響を受けないようにする責任があります。
- ・オンラインでチャットしたり人に出会うのはおもしろい場合がありますが、危険である場合があるので気をつけるべきです。
- ・性的な問題の描写に関する人の反応をメディアへ伝えるのは重要です。

トピック 7: 性と芸術

サブコンセプト: 性的でエロティックなイメージは芸術においてよくあるテーマです。

レベル3

- ・音楽や、フィルム、ドラマ、文学などの芸術で、しばしば性的なイメージが表現されます。

レベル4

- ・芸術における性的なイメージの性質は歴史により変化します。
- ・ある人が、エロティック芸術であると考えるものが、そう考えない人もいます。
- ・芸術におけるエロティックなイメージは、性に関する社会の見方を反映し、人々が性を理解するのを助けます。
- ・ある文化の典型を反映した性的イメージを持つ芸術は、別の文化ではみだらであると考えられるかもしれません。
- ・芸術における性的なイメージを、規制したり排除したりしようとする人もいます。